※この欄には記入しないこと

常務理事	業務部長	担当者	出産年月日	標準報酬月額	年　月　日　起案
			年　月　日	千円	支給決定金額
年　月　日 取得 年　月　日 喪失		備考			

所属事業所担当者	

健康保険被保険者・家族出産育児一時金請求書

被保険者（請求者）が記入するところ

① 被保険者証の記号・番号	—	② 事業所の名称	
③ 出産年月日	年　月　日 □ 生産 ・ □ 死産	④ 出生児数	□ 単胎・□ 多胎（　　児）
⑤ 出生児の氏名		⑥ 他の制度から給付を受けているかどうか	給付を受けて □ いる ・ □ いない
⑦ 家族出産育児一時金の請求の場合は、出産した家族の氏名等			
氏名		生年月日	年　月　日

上記について健康保険出産育児一時金・家族出産育児一時金を請求します。

年　月　日

〒　　－

被保険者（請求者）　住所

氏名

電話　（　　）

電線工業健康保険組合理事長殿

医師・助産師又は市区町村長が証明するところ

⑧ 出産者氏名		⑨ 生産死産の別	生産 死産　妊娠第　週　または第　日
⑩ 出産年月日	年　月　日	⑪ 出生児の数	単胎 ・ 多胎（　　児）

上記のとおり相違ないことを証明する。

年　月　日

医療施設の名称・所在地

医師・助産師　氏名

電話　（　　）

⑫ 本籍				⑬ 筆頭者氏名	
⑭ 出生届出日	年　月　日	⑮ 出生児氏名		⑯ 出生年月日	年　月　日

上記のとおり相違ないことを証明する。

年　月　日

市区町村長名　㊞

振込先指定口座

金融機関名	□ 銀行 □ 信金 □ 信組 □ 農協	□ 本店 □ 支店 □ 出張所	預金の種類 □ 1. 普通　□ 2. 当座
口座名義 カタカナで記入		口座番号	左づめ

委任状

わたくしは、（　　）を代理人と定め、上記請求した給付金の受領方を委任します。

委任者　住所

氏名

代理人　住所

氏名

※委任状欄は、この給付金の受け取りを　代理人（事業主）　に委任する場合のみ記入してください。

※口座名義人は被保険者（請求者）を記入してください。

記入するときの注意事項および添付書類

● 直接支払制度や受取代理制度を利用された方は、この請求はできません。
また、同一の出産で「出産育児一時金」と「家族出産育児一時金」の複数の給付を受けることはできませんので、ご注意ください。（※当健康保険組合の資格取得（認定）後、6ヶ月以内の出産であるときは、従前に加入していた保険者での被保険者証の記号・番号等をお伺いすることがあります。）

● 記入するときは、鉛筆は使用しないでください。

● 提出するときは、記入もれのないように注意してください。

● 被保険者が出産したときは、表題の「被保険者」を、家族が出産したときは表題の「家族」を○で囲んでください。

≪被保険者（請求者）が記入するところ≫

①欄、あなたの健康保険被保険者証に記載されている記号番号を記入してください。

⑤欄、出生児が複数のときは、それぞれの氏名を記入してください。

⑥欄、他の医療保険制度から、出産に関する給付を受けているときは、その旨を記入してください。

⑦欄、家族が出産したときのみ記入してください。

≪医師、助産師が証明するところ≫

・ 出産の事実について、医師又は助産師の証明を受けてください。

・ 医師又は助産師の証明書が外国語で作成されている場合は、日本語の翻訳文（翻訳者の氏名、住所等を記載したもの）を添付してください。

≪市区町村長が証明するところ≫

・ 出生の事実について、出生届提出先又は、本籍地の市区町村長の証明を受けてください。

※ 「医師又は助産師の証明」または「市区町村長の証明」については、いずれか一方で差し支えありません。また、生産の場合はこれらの証明に代えて、出生児の戸籍抄本、出生届の受理証明書（母子の氏名、出生年月日が明記されたものに限る）の添付でも差し支えありません。

［出生届の受理証明は、出生届提出後すみやかに証明の交付を受けてください。出生届を提出されてから一定期間経過後は、市区町村長において証明の交付を受けられない場合もありますので、ご注意ください。］

【添付書類】

≪直接支払制度を利用しなかった場合≫

・ 医療機関等から交付される「直接支払制度を利用していない」旨を証する書類の写し（合意文書）

・ 出産費用の領収・明細書の写し（産科医療補償制度加入の医療機関等での制度対象分娩の場合は、証明となるスタンプ印の押印が必要です）

≪海外で出産された場合≫

・ 出生証明書（原本）

・ 外国語で作成されている場合は、日本語の翻訳文（翻訳者の住所、氏名等を記載したもの）

・ 出産した方の旅券・航空券その他の海外に渡航した事実が確認できる書類

≪委任状欄≫

・ この給付金の受け取りを代理人（事業主）に委任する場合のみ「委任状欄」に請求者及び代理人それぞれが氏名、住所を記入してください。

※ 請求書の委任状欄に記入があった場合は、委任払いとなりますので、ご注意ください。